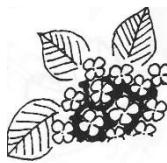


# 慈明院寺報七月号

お施餓鬼 灯籠供養法会のご案内（別紙参照）

## 人の昇沈は定んで道にあり



七月二日に祖母・吉住宗桃を偲ぶお茶会が慈明院で行われた。お茶の先生をして

いた祖母は、お寺で南坊流の茶道を教えていた。祖母のお弟子さんや次の世代の茶道を志す方々が二十名以上集まり、供養のお茶会を催して下さった。

その前日の七月一日、ある檀家さん夫婦が納骨堂におまいりに来て下さった。

そのご夫婦はいつもは納骨堂だけ参拝するのだが、久しぶりにと本堂にもおまいり下さった。そこで供養のお茶会の準備がしてある本堂を見て、何事ですかと居合わせた母に尋ねた。「お婆ちゃんの供養茶会なのよ。」と聞いて

そのご夫婦は祖母を懐かしんでおられた。何故ならご夫婦はお茶屋さん。

在りし日の祖母に、稽古やお茶会の抹茶を届けてくれた縁ある方だつた。

これはいいネタになるや・・・そのご夫婦にネタにするねと了解を取つて書いている（笑）。「住職、必ず使つてね。」と気さくなご主人に言われた。

きつと祖母が呼んだのだろう。縁というのは不思議なものである。また

この供養茶会を前に、祖母の直弟子の一人である檀家さんが手紙をくれた。闘病しているため茶会に参加できない事を詫びて「宗桃先生にお茶の道を教えて頂き、今の私があります。」としたためであつた。

## 住職のひとりごと

今年は初盆をお迎えになる方が多く、お盆まいりの予定を組むのに頭を抱えております。いつも、お仏壇まいりでお世話になつております皆様に早めのお盆まいりをお願いするかもしれません。宜しくお願ひ致します。合掌

住職 九拝



\*ご供養をお申込み頂いた紙灯籠は、お盆（八月十五日）まで本堂に安置してご供養致します。またお盆の灯りとしてお持ち帰り頂いても構いません。法会終了後、希望される方は灯籠をお渡しします。

頂けます。

各檀家様には、七月中旬に「お盆参りのお知らせ」をお送りさせて頂きます。お忙しい時期とは存じますが、宜しくお願ひ申し上げます。隨時、お参りについてのお問い合わせ、変更等承ります。

住職 九拝

弘法大師のお言葉に「物の興廢は必ず人に由る、人の昇沈は定んで道にあり。」とある。世の榮枯盛衰は、その時代を生きる人々が創つてゐる。

その人々がどんな道（教え）に導かれて、生きるかが人生の分かれ目で

あると教えている。茶道、華道、柔道、剣道、仏道、神道・・・道はいくらもある。祖母のように良い縁につながる道がありますように。

住職 合掌

慈明院（〒八一ー一ー三一 福岡市早良区大字西二三四一ー二〇）  
TEL（〇九二）八〇四一四五七〇 FAX（〇九二）八〇四一四六〇五  
住職・吉住大慈 携帯電話〇九〇一（五二八一）一七四九四